

ワイヤレス会話器 フェイス トーカー

受信機
GT-R800



送信機
GT-T800

話し手がマイクで話して、
聞き手のイヤホンに伝えます
声ははっきり聞こえます



標準価格 85,000円 (税別)

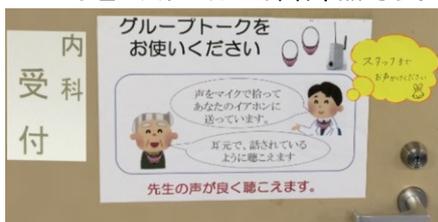
耳の遠い高齢者とも、スムーズに話せます

ビフォー	アフター
<p>待合室まで聞こえるくらい大きな声の診療でした</p>	<p>普段と変わらない大きさとプライバシーも守れます</p>
<p>えっ? もう一度お願いします</p> <p>聞き間違い、聞き返しが多い</p>	<p>おしっこは何回? 10回くらい</p> <p>聞き間違い、聞き返しが、ほとんど無くなります</p>
<p>呼ばれた? 聞こえないと不安がいっぱい</p>	<p>患者さんの表情がとて良くなります</p>

導入事例

育生会 横浜病院 (横浜市)

注：文中の「グループトーク」はフェイストーカーの姉妹器です。



診療室の入口に貼ったポスター



首からさげた専用の機器が声を増幅する

「高齢者に優しい」取り組みについてお聞かせください。
「グループトーク」というシステムですね。医療の現場では患者様とのコミュニケーションは非常に重要で、しかし耳が聞こえづらい高齢者の場合、医師の声が聞き取れず不明瞭なまま診療が終わってしまうケースもあります。そこで当院では医師の声を増幅する機器を導入しています。検診の場でも有効で安心して受診していただいています。

タウンニュース掲載記事

事務長にお話を伺いました。

1. 導入の意義はどういうところにありますか？

医療サービスは何といても「安全で確実な医療の提供」が大前提であり、そこにいかに付加価値をつけていけるかだと思います。顧客満足度を高めるためのサービスとして、医師との対話に満足感を持っていただくことは、安心な医療の提供に繋がります。

昨今の医療事故・インシデントの原因の多くが「コミュニケーションエラー」にあります。医療者間だけではなく、患者様が聞き間違いのないように対話の環境を整える必要性を感じていました。

2. 導入の際に課題はありましたか？

物が良くても、それを使う医師の理解と協力がなくては実現できません。会話が聞き取り難いために、聞きたいことも聞けない、医師の説明も十分に理解できない、それでは当院の自指す医療を提供することはできません。医師や看護師の理解を得るために、そのプロセスの手間は惜しみませんでした。

3. 利用者の評価はいかがでしたか？

一度体験された患者さんから、また使いたいというリピーターが増えていました。

□コミで聞いたという利用者様もいますから、それだけ診察時の医師との対話に満足度が上がっているのだと思います。タウンニュースでも【グループトーク】を紹介していますが、「聞く」「伝える」「理解する」というコミュニケーションの大切な要素を満足させてくれるツールだと確信しています。

なかむら耳鼻咽喉科 (横須賀市)

診療をしながら難聴患者さんとの会話にしばしば苦労していましたが、最近フェイストーカーという会話器に出会いました。

これを使うと、私の声が難聴の患者さんにはっきり届くので、聞き間違いや聞き返しが減り、コミュニケーションがとりやすくなるので、非常に重宝しています。



補聴器より良く聞こえます



イヤホンがあると会話が出来ます

診療の例

*ホームページで動画が見られます

ジャンパーズ
Jumpers株式会社

Tel : 045-444-0733

E-mail : jumpers@jumpers.co.jp